

令和6年度 大島地区中学校総合体育大会 バレーボール競技 大会要項

- 1 主催 大島地区中学校体育連盟
- 2 共催 大島教育事務所, 奄美市バレーボール協会, 徳之島町バレーボール協会, 伊仙町バレーボール協会
- 3 主管 奄美中学校体育連盟 徳之島中学校体育連盟
- 4 期日 男子……令和5年6月 5日(水), 6日(木)
女子……令和5年6月 4日(火), 5日(水), 6日(木)
- 5 会場 男子……太陽が丘総合体育館(3面)
女子……伊仙町総合体育館(4面), 徳之島町体育センター(2面)、
- 6 参加資格
 - (1) 参加者は、大島地区中体連加盟の学校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
 - (2) 同一学校生徒で編成されたチームで、期限までに申し込んだチーム校のみとすること。
 - (3) 鹿児島県複数校合同チーム編成規定に準じた合同チームであること。
- 7 チーム編成
 - (1) 監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とする。
 - (2) 監督(引率者)は、当該中学校の学校職員(常勤)とする(部活動指導員・事務職員・主事・司書等可)。コーチは、当該中学校の学校職員、または、学校長が認め大島地区中体連事務局へ申請済みの外部コーチとする。マネージャーは当該中学校の生徒とする。
- 8 申込方法
 - (1) 期限
5月10日(金)までに、下記の申込先に必着すること。
 - (2) 規定
 - ① 「申込書」
地区『要項』巻末の申込書に記入(または地区中体連ホームページよりダウンロードして入力)、学校長・引率責任者押印のうえ、男女それぞれの専門部長へ提出すること。(紙媒体での提出)
 - ② 「パンフレット用選手名簿」
地区中体連ホームページよりダウンロードして、必要事項を入力のうえ、下記メールアドレス宛てにメール送信すること。(Excelファイルでの送信)
 - ③ 男子のみ「3年生の思い出」
様式を地区中体連ホームページよりダウンロードして、必要事項を記入のうえ(生徒自筆)、PDFファイルに変換して、男子専門部長の学校にメール送信すること。(PDFファイルでの送信)
 - (3) 申込先
 - (男子) 〒894-0015 奄美市名瀬真名津町14-1番地
名瀬中学校内 男子バレーボール専門部長 吉川 郁哉
TEL (0997)52-0168 mail: naze-j@city.amami.kagoshima.jp
 - (女子) 〒891-7114 徳之島町井之川2455
井之川中学校内 女子バレーボール専門部長 山崎 隆博
TEL (0997)82-0849 mail: inokawa@po3.synapse.ne.jp

(4) 参加申込料

- ① 大会に参加するチームは、一人あたり500円（登録メンバー分）を、1日目の受付時に納入する。
- ② 参加生徒数には、マネージャーも含める。

(5) 合同チーム

- ① 大島地区中体連事務局へのお出場申請
 - ・ 県中体連『競技別大会要項』の「合同様式-1」（No. 1）（No. 2）を、5月7日（火）までに、地区中体連事務局に提出しなければならない。
- ② 大島地区中体連会長の承認
 - ・ 県中体連『競技別大会要項』の「合同様式-2」による大島地区中体連会長の承認を受けたうえで、上記の（1）～（3）により申し込みを行うこと。
- ③ 申込書の提出
 - ・ 申込書記入に際し、学校名を連名で記入し、代表校の学校長名・公印を記入・押印する。また、選手名の備考欄にそれぞれの学校名を記入する。

9 抽選会

5月10日（金）14：00より、金久中学校（「地域開放室」・「技術室」）で、大島地区中体連理事立会いのもとで行う（なお、抽選会に参加希望の監督は出席してもよい）。

10 会場準備

以下の日程で参加可能なチームで事前に準備を行う。

男子……6月 4日（火） 太陽ヶ丘体育館（笠利町）14：00～

女子……6月 3日（月） 伊仙町総合体育館（伊仙町）14：30～16：45

徳之島町体育文化センター（徳之島町）12：00～14：00

11 監督会

男子……6月 5日（水） 太陽ヶ丘体育館（笠利町）

女子……6月 4日（火） 伊仙町総合体育館（伊仙町）

12 試合方法

(1) 予選リンクまたはリンクトーナメント行ったうえで、決勝トーナメント、決勝リーグとする。

※ 試合方法の詳細については、男女ごとに、参加チーム数によって決定する。

(2) 予選結果の順位決定方法は、以下の通りとする。

- ① 勝敗
- ② セット率
- ③ ポイント率
- ④ 抽選

※ ただし予選リーグが四角形で対角線の試合を行わない場合は以下の通りの順位決定とする。

- ① 勝敗
- ② 直接対決の結果
- ③ セット率
- ④ ポイント率
- ⑤ 抽選

1.3 シード権について

- (1) シードの決定の対象となる大会は、「南大島大会（2月・徳之島開催）」と「北大島大会（4月・奄美大島開催）」とする。
- (2) シード権決定方法は以下の通りとする。
 - ・ 各大会の点数は、1位5点・2位4点・3位3点・4位2点・5～8位1点とする。ただし3位が2チームの大会は、3位は2.5点とする。1, 2, 3, 4位が2チームの場合、5～8位が複数の場合は、本部で抽選を行う（女子については、上記の大会が、1～6位決定のリーグ戦方式で実施された場合には、1位6点・2位5点・3位4点…とする）。点数の計算方法については次のとおりとする。
 - 男子 … 各大会の点数を加算し、合計得点をもとにシードする。合計得点と同じ場合には、抽選により決定する。
 - 女子 … 点数は加算でなく、そのチームが持っている最高の点数をもとにシードする。その最高得点と同じ場合には、直近の大会（4月に行われる北大島大会の結果）を優先する。
- (3) シードは、男子は4チーム、女子は6チームとする。2大会でシード数に満たないときは、そのまま抽選を行う。（男子は4チームで固定、女子は県総体出場枠の数）

1.4 服装

- (1) 選手は、同一ユニフォーム・同色ソックスを着用し、背番号・胸番号・キャプテンマークは、規定通りにつける。
- (2) 合同チームのユニフォームも、チームとして統一したものを原則とする。ただし、校名連記は義務づけられない。どちらか1校の学校名を使用したものでも構わない。
- (3) 監督・コーチ・マネージャーは、左胸にマークをつける。
- (4) 監督・コーチの服装は、襟付きシャツとスラックス・ジャージとする（同型・同色・同柄であること）。Tシャツ、短パン、ハーフパンツは着用できない。

1.5 競技規則

2024年度日本バレーボール協会6人制競技規則、および中体連競技規則、ならびに監督会申し合わせ事項による。

- (1) 大会当日の構成メンバー表の提出をもって公式メンバー表となるので、当日会場で受付を兼ねて提出する。
- (2) ボールは4号球とし、内気圧は0.30～0.325 kg/cm²である（国内適用は、0.31 kg/cm²を基準とする）。
 - 男子：ミカサ、女子：モルテンのカラーボールを使用する。
- (3) 公式練習は3分とする。ただし、初日は最初の試合のみ実施する。2日目以降は、全試合実施する。
- (4) 構成メンバー表に記載された者以外は、ベンチに入ることを禁止する。またフロアに入ることができるのは、ベンチ入りスタッフと登録メンバー以外は6名までとする。
- (5) 外部コーチは、大島地区中体連に登録している者以外はベンチ・フロアに入ることができない。また、外部コーチは、競技中及び練習中も大会本部から配布された「外部コーチ承認書」を必ず携帯すること。全競技終了後は、大会本部に返却する。
- (6) 連続して試合を行う場合は、15分間の間をあける。
- (7) 競技者交代は、クイックサブスティチューションを採用する。サブスティチューションの際、交代競技者はコートに入る準備をして、競技者交代ゾーンの中に入ること。
- (8) 監督は、チームベンチの記録席に最も近い位置に座らなければならない。

- (9) 各チームとも、試合球（検定球）を1個ずつ準備すること。
- (10) 各チームともモップ係をおき、タイムアウト中およびセット間にモッピングをしてもよい。ゲーム中は、コート内のプレイヤーが持つタオルでコートを拭く。外から投げ入れることがないようにする。
- (11) 各セット、13点になった時点で、給水のためのタイムアウト（WTO）をベンチ後方とアップゾーンの間程の位置で30秒間とる（監督、コーチは指示してはならない）。

16 その他

- (1) 県総体については、大島地区から男子4チーム、女子6チームの出場が認められている。
- (2) 各チームの監督・選手は、ルール・取扱に習熟すること。
- (3) 大会当日、審判員を各チームに1名依頼するので、事前に研修に努めること。また、生徒に、ラインジャッジ・公式記録・得点掲示を依頼するので各チームで指導しておくこと。ルールに習熟した生徒（3年生等）が行うのが望ましい。
- (4) 大会出場を取り消しが生じた場合は、早急に大島地区中体連事務局および専門部長、相手チームに連絡すること。
- (5) 宿泊計画は、各学校で対応する。
- (6) 監督・コーチ・選手は、大会要項を熟知しておくこと。なお、服装・容儀面・マナー等についても、事前から十分な指導をしておくこと。
- (7) 大会要項及びマナーについて、保護者へ周知徹底すること。
- (8) 選手の応援のマナーや体育館シューズの利用、ごみの処理等大会当日はもちろん、事前にも十分な指導をしておくこと。
- (9) 各チームとも持ち込んだごみ等は、責任をもって持ち帰ること。
- (10) 表彰については県総体出場資格を獲得したチームのみ表彰する。
- (11) 抽選の際、予選リンクで同校対戦にならないように配慮する（合同チームの場合）。